平成３０年度　中学校教育研究協議会御案内

平成 30 年 4 月吉日

ご あ い さ つ

春爛漫の季節を迎え、先生方におかれましては、益々ご盛況のこととお慶び申し上げます。また、日頃から本校の教育実践や研究に対し、格別のご理解とご協力を賜り、ここに厚く御礼申し上げます。

本校では、平成２７年度から平成２９年度の３年間の先行研究「社会を主体的に生き抜くことができる生徒の育成」の中で、「指導と評価の一体化」を図った確実な学習の成果の積み重ねが、生徒の「主体的な学び」の実現へとつながり、その鍵となるのが各教科等の特質に応じた「見方・考え方」であることを見いだしました。

平成３３年度新学習指導要領の全面実施に備えて、主に各教科等による学習指導法の改善を研究することとしました。そのため、新学習指導要領が目指す方向性を含めて、改訂の経緯やその背景についての検討を行い、教科等の特性に応じた「見方・考え方」を働かせた学習指導の工夫に焦点を当て、実践いたしました。中学校教育研究協議会では、各教科等の特性を踏まえた研究の成果を発表いたします。

つきましては、是非ご来校いただき、ご意見・ご指導を賜りたくご案内申し上げます。

埼玉大学教育学部附属中学校長　　道　工　　勇

平成３０年度　中学校教育研究協議会開催要項

１　研究主題

新学習指導要領に基づく学習指導法の改善

－教科等の特性に応じた「見方・考え方」を働かせた学習指導の工夫－

２　期　　日　　平成３０年５月２９日（火）・５月３０日（水）

３　会　　場　　埼玉大学教育学部附属中学校　　〒336-0021　さいたま市南区別所 4-2-5
電話　048-862-2214　　FAX　048-865-6484

４　趣　　旨　　上記主題のもとに実践上の諸問題について提案，および研究協議をする。

５　主　　催　　埼玉大学教育学部附属中学校

６　後　　援　　埼玉県教育委員会　さいたま市教育委員会　埼玉県連合教育研究会
埼玉県中学校長会　さいたま市中学校長会　埼玉県市町村教育委員会連合会

７　日　　程

12:30～ 受付	13:00 ～ 13:50 研究授業Ⅰ	移 動	14:05 ～ 14:55 研究授業Ⅱ ワークショップ 講演会	移 動	15:10 ～ 15:25 校長挨拶 総論説明	15:25 ～ 16:45 教科等分科会等

※教科等分科会等には講演会も含みます。

8　教科等研究授業・研究協議（分科会）

第１日　５月２９日（火）

（１）研究授業等　１校時（13:00～13:50）　２校時(14:05～14:55)

教科等	学年・組	校時	授業者	題材等
国語	１年Ｃ組	2	三浦　直行	その気もちはどこから？　～描写に着目して読む～
	２年Ａ組	1	碓氷　愛実	知らない「あなた」に届けよう　～短歌で伝え合う～
	３年Ａ組	1	廿樂　裕貴	社説を読んで討論会を開こう
数学	１年Ｃ組	1	師岡　洋輔	資料の整理と活用
	２年Ｃ組	2	岸本　航司	１次関数の活用
	３年Ｄ組	1	野口　勝義	式の計算の活用
	３年Ａ組	2	野口　勝義	資料の活用（箱ひげ図）
理科	１年Ａ組	1	島田　直也	植物の生活と種類
	２年Ｄ組	2	山本　孔紀	化学変化と原子・分子
	３年Ｃ組	1 2	伊藤　悠昭	自然と人間
音楽	２年Ｂ組	1	荒井　瞬	アド・リブにチャレンジ！　～モダン・ジャズの魅力を味わおう～
	１年Ｂ組	2	辻浦　拓人	声の特徴を感じとろう　～我が国の伝統的な歌唱の導入～
美術	２年Ｃ組	1	高藤　友輔	Phoenix Design Company 商業部　～造形的な視点で特徴を伝えるデザイン～
	３年Ｂ組	2	吉田　真梨	思いの集う場所　～造形的な視点で社会と共に生きるデザイン～

（２）研究協議　分科会（15:10～16:45）

教科等	研究主題	指導助言者	司会者
国語	生活に生きて働く国語の能力の育成を目指す授業の創造	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 橋爪　優 埼玉大学准教授 本橋　幸康	川越市立南古谷中学校 教諭　大池　芳明
数学	深い学びの実現を目指した数学学習指導～数学的な見方・考え方を働かせて～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 松永　哲 埼玉大学教授 二宮　裕之	戸田市立笹目中学校 教諭　矢作　浩章
理科	自然を主体的・科学的に探究する資質・能力の育成～見方・考え方を働かせた授業改善～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 鮫島　弘樹 埼玉大学教授 小倉　康	八潮市立八潮中学校 教諭　谷津　勇太
音楽	表現と鑑賞の関連を図り、思考力・判断力・表現力をより効果的に育成する学習指導法の工夫～音楽的な見方・考え方を働かせた学習を通して～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 齋藤　直美 埼玉大学教授 伊藤　誠	八潮市立八潮中学校 教諭　針ヶ谷　亜紀子
美術	表現と鑑賞を一体化させながら資質・能力を育成する学習指導の工夫～造形的な見方・考え方を働かせて新しい価値をつくりだす活動を通して～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 中　和馬 埼玉大学教授 小澤　基弘	埼玉大学教育学部附属小学校 教諭　坂井　貴文

第２日　５月３０日（水）

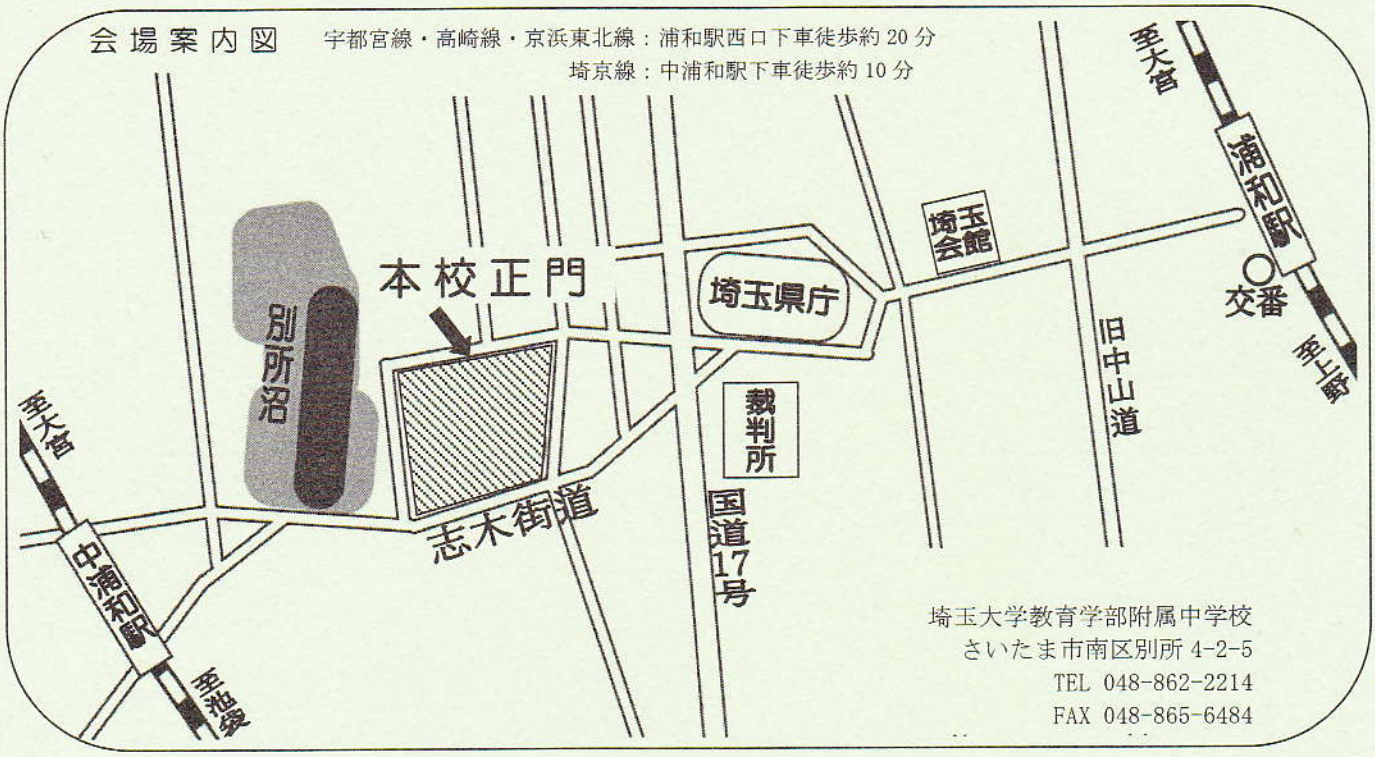
（１）研究授業等　１校時（13:00～13:50）　２校時(14:05～14:55)

教科等	学年・組	校時	授業者	題材等	
社会	１年Ｂ組	1	二瓶　剛	古代までの日本	
	２年Ｂ組	2	内藤　圭太	日本の様々な地域　～日本の地域区分を考えよう～	
	３年Ａ組	1	齊藤耕太郎	私たちと現代社会	
保健体育	１年Ｄ組	2	内田　敦子	ダンス	
	２年Ｃ組	1	阿部　健作	ハンドボール	
	３年Ｃ組	1	小澤　幸康	バドミントン	
技術・家庭	３年Ｄ組	1	木村　僚	新学習指導要領　D情報の技術 (2) ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング	技術分野
	１年Ｃ組	2	大関さわ子	生活を豊かにする「オリジナルバッグの製作」	家庭分野
英語	１年Ａ組	1	前田紗矢香	Program3　ウッド先生がやってきた	
	２年Ａ組	1	髙橋　太一	Program3　What Can We Do for Others?	
	３年Ｃ組	2	蓬澤　守	Program3　The 3Rs to Save the Earth	
学校保健	３年Ｂ組	1	長濵美智子	学級活動　（2）適応と成長及び健康安全	
	３年Ｄ組	2		ワークショップ	

（２）研究協議　分科会（15:10～16:45）

教科	研究主題	指導助言者	司会者
社会	公民としての資質・能力の基礎を育成する社会科学習 ～生徒が見方・考え方を働かせる学習活動を通して～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 重岡　勝之 埼玉大学准教授　谷　謙二 埼玉大学准教授　清水　亮 埼玉大学准教授　宮崎　文典	戸田市立笹目中学校 教諭　小松　裕人
保健体育	主体的な学びを育む保健体育の学習	県教育局県立学校部保健体育課指導主事 金杉　博美 埼玉大学准教授 石川　泰成	埼玉大学教育学部附属小学校 教諭　森田　哲史
技術・家庭	社会で生きる資質・能力を育成する学習指導 ～「見方・考え方」を働かせ豊かにする学習指導を通して～	県教育局市町村支援部義務教育指導課主任指導主事 酒井　一昭 埼玉大学教授　山本　利一 埼玉大学准教授　荻窪　光慈	秩父市立秩父第一中学校 教諭　根岸　秀和
		県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 佐藤　朋子 埼玉大学教授 河村　美穂	さいたま市立与野南中学校 教諭　宇塚　亜衣
英語	コミュニケーションの質の向上を図る学習指導の工夫 ～外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせた授業改善～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 矢口　岳人 埼玉大学教授 及川　賢	越谷市立栄進中学校 教諭　村上　尊
学校保健	心豊かな人間性を育むための指導の工夫	県教育局県立学校部保健体育課指導主事 芦川　恵美 埼玉大学准教授 七木田　文彦	川口市立高等学校 養護教諭　三橋　絵美

9　備　　考
・本研究協議会は，教義指第８６８号（平成 29 年 12 月 22 日付）により，埼玉県教育委員会の後援承認済みです。
・本研究協議会は，教学指１第９９２７号（平成 29 年 12 月 27 日付）により，さいたま市教育委員会の後援承認済みです。
・５月１８日（金）までにＦＡＸにてお申し込みください。（FAX 048-865-6484）
・当日，受付にて一人あたり資料代及び参加費として 2,000 円いただきます。
（県内公立小中学校初任者は資料代及び参加費をいただきません。）
・両日の研究協議の内容につきまして，
本校のホームページ（アドレス　http://www.jhs.saitama-u.ac.jp/）に掲載いたします。ぜひ御覧ください。



＜ＦＡＸ　048-865-6484＞
埼玉大学教育学部附属中学校　宛
研究協議会に参加します。

平成 30 年　　月　　日

所属名・学校名	代表者ご芳名

5 月 29 日（火）		5 月 30 日（水）	
教 科 等	ご　芳　名	教 科 等	ご　芳　名

※枠が足りない場合は用紙をコピーしてお使いください。